

小向喜美女史の勇退



本郷第一幼稚園長として令名あり、東京保育界の大先輩として、斯道のために久しく努力貢献して居られた小向喜美女史は、豫てから、後進に道を開く心を以て辭意を當局に申出て居られましたが、このたび勇退せられることになりました。女史は明治二十六年大阪府師範學校女子部を卒業、直に同校附屬幼稚園保姆を命ぜられ、爾來引つゞき幼稚園教育に従事せられたのであります。大阪市船場幼稚園保姆を経て明治三十三年から東京に移られ、本郷區第一幼稚園の前身ともいふべき東京市誠之小學校附屬幼稚園の主任保姆として活躍、昭和十一年十二月、第一幼稚園が獨立するに至り、その園長として、東京市に於ける女子の幼稚園長として斯に氣を吐いてゐられたのであります。幼稚園教育者としての功績の大なること、斯界のために感謝にたえません。しかも、女史はその本務に於て成績を擧げてゐられる傍、多趣味多藝驚くべきで、疾くから大阪に於て丸山派畫家香西翠山氏の門に入られたが、東京に移られてからは明治畫壇の巨匠橋本雅邦氏について狩野派を習得せられました。更に遊戯體操に就て究められるところ深く、明治三十六年以來或は女子高師井口アグリ女史に學び、或は東京女子高等師範學校體操專科聽講生として修業、次に二階堂女史に就て研究、その道を究められました。更に大正十三年以後は日本舞踊の

研究に進まれ、初めは林きん子氏の研究会に入りましたが昭和五年からは現代日本舞踊の大家元藤蔭靜枝氏の門に入つて師範免許を得られました。藤蔭喜美枝はその師範名であります。尙また細川流盆石を平木玉山氏について修められ、同流師範免許を得て、玉溪ミ號してゐられます。多方面の趣味を究めてゐられること、驚嘆の外はありません。

茲に女史の多年の功績を思ひ、今後も亦幼稚園界のために、その御健康を祈つて已みません。因に女史の後任として、麴町區番町幼稚園の檜山京子氏が本郷第一幼稚園長に任せられました。(記者)

會 八月號休刊

本誌八月號は休刊し、九月に於て八、九兩月號を合冊發刊いたします

お暑さの折から皆様御機嫌ようよき夏をお過しなさいませ。

昭和十二年七月

日本幼稚園協會